

山形広域環境事務組合の沿革

年	沿 革
昭和 43 年	6 月 20 日 山形市ほか二町共立衛生処理組合設立 県知事から許可 建設用地について選定を進めるが、確定に困難を極める
44 年	1 月 22 日 山辺町大字山辺字矢口に建設用地取得 8, 6 6 4 m ² 7 月 建設反対運動が起き、仮処分申請が提出されたが、組合が勝訴する 8 月 盛土工事に着手するが、強い妨害により工事が中断 警察機動隊の出動を求める等をし、工事を進める 9 月 建設反対者と和解が成立 10 月 13 日 山形市ほか二町共立衛生処理場建設工事着工
45 年	10 月 28 日 山形市ほか二町共立衛生処理場完成 所在地 山辺町大字山辺字矢口 4 1 2 0 敷地面積 8, 6 6 4 m ² 建物面積 8 3 6 . 5 3 m ² 公称能力 8 0 k l / 日 湿式酸化処理方式 建設費 3 0 4, 4 6 1 千円
51 年	4 月 し尿処理施設更新用地取得 4, 0 7 6 . 9 4 m ² 5 月 搬入道路整備（塚田農道 処理場～立道）
52 年	10 月 脱水ケーキ置場新設 12 月 敷地造成工事 8, 5 8 0 千円
55 年	12 月 曝気槽防寒装置更新 1 6, 7 0 0 千円
56 年	12 月 反応塔更新（基幹補助） 6 1, 2 0 0 千円
58 年	10 月 気液分離器更新（基幹補助） 1 3, 9 0 0 千円
62 年	11 月 し尿処理施設整備計画書提出（処理量 7 5 k l / 日）
63 年	5 月 し尿処理施設変更整備計画書提出（処理量 5 0 k l / 日） 理由：流域下水道計画との整合性 11 月 28 日 山形市ほか二町共立衛生処理場更新工事着工
平成 2 年	4 月 し尿処理施設の名称を「矢口クリーンセンター」に改称 10 月 31 日 矢口クリーンセンター完成 12 月 旧し尿処理施設撤去
3 年	8 月 旧施設跡地整備及び車庫改築工事 6, 8 4 9 千円
4 年	4 月 1 日 組合の名称を、山形広域環境事務組合と改称 上山市が加わり、組合事務に粗大ごみ処理施設の設置、管理 及び運営に関する事務を追加 6 月 26 日 立谷川リサイクルセンター建設工事着工

年	沿	革
7年	4月1日	<p>廃棄物の処理に関する条例を制定し手数料を搬入者から徴収 破砕等処理 20kg 200円 水銀含有ごみ処理 1kg 250円</p> <p>4月3日 立谷川リサイクルセンター粗大ごみ等搬入受入開始 4月4日 立谷川リサイクルセンター始動式 10月31日 立谷川リサイクルセンター完成</p>
10年	7月7日	<p>組合事務を「ごみを処理するための中間処理施設の設置、管理及び運営に関する事務」に変更し、ごみ処理施設建設等の事務を追加</p>
15年	4月1日	<p>下水道整備に伴い、し尿及び浄化槽汚泥の処理量が減少し、今後も減少傾向が見込まれるため、矢口クリーンセンターを廃止し、山形市クリーンセンター1施設での処理を行うこととし、施設の名称を「山形広域クリーンセンター」に改称 上山市し尿処理の受入れ開始</p>
17年	4月1日	<p>組合管理課を山形市役所内に移転</p>
18年	7月	<p>下水道整備に伴い、し尿及び浄化槽汚泥の処理量が減少したため、山形広域クリーンセンターのし尿処理を2系列処理から1系列処理に変更</p>
20年	3月	<p>上山市浄化槽汚泥処理の受入れ開始</p>
23年	11月25日	<p>エネルギー回収施設2工場方式のうちの1箇所について、「山形市立谷川」を建設地として決定し、先行して建設事業を進めることになった</p>
24年	12月6日	<p>エネルギー回収施設2工場方式の残りの1箇所について、「上山市川口」を建設地として決定した</p>
26年	1月28日 9月25日 12月17日	<p>1月28日 エネルギー回収施設（立谷川）建設及び運営事業について、入札公告を行った 9月25日 エネルギー回収施設建設及び運営事業技術審査委員会の選定結果を踏まえ、落札者を決定した 12月17日 エネルギー回収施設（立谷川）建設及び運営事業の事業契約を議決</p>
27年	3月20日 3月23日 4月1日 12月10日	<p>3月20日 エネルギー回収施設（川口）建設事業用地取得 3月23日 エネルギー回収施設（川口）建設及び運営事業について、入札公告を行った 4月1日 立谷川清掃工場及び半郷清掃工場を山形市から移管 12月10日 エネルギー回収施設（川口）建設及び運営事業技術審査委員会の選定結果を踏まえ、落札者を決定した</p>

年	沿 革
28年	2月17日 エネルギー回収施設（川口）建設及び運営事業の事業契約を議決
29年	2月22日 エネルギー回収施設（立谷川）環境保全協定を締結 10月1日 エネルギー回収施設（立谷川）運用を開始